

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2016年 4月 10日

健脚組各位

松愛会 兵庫東歩こう会

第230回例会 「九輪草咲く 多紀連山の三嶽縦走」ご案内

篠山盆地の北に連なる多紀連山(多紀アルプスとも呼ばれる)の主峰 三嶽※1に新緑と九輪草※2を求めてのヤマ旅です。南麓の瀬利登山口から稜線伝いに「御嶽道」を辿り、“九輪草の群落”保護地、修験道場の本山 大岳寺(みたけじ)跡を経て三嶽山頂(793m)をめざします。 帰路は山頂から西隣の西ヶ嶽へと続く見晴らしの良い尾根筋を下り、西の覗きから愛染窟を経て、珍しい“平地分水界のある”栗柄(くりから)の里へと縦走します。

記

集合日時: 2016年 5月10日(火) 8時20分 受付: 下記案内の電車の車中(三田駅~南矢代駅間)

集合場所: JR福知山線 「篠山口馬尺」改札口 ※篠山口駅でのトイレ利用禁止(乗換時間が少ない)

雨天対応: 気象庁のホームページ(URL: <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>) またはNTTの天気予報(078+177)

で、兵庫県南部地方の例会前日の17時に発表される、翌日の予報で06-12時、12-18時のいずれかの降水確率が**60%以上**のときは中止とします。

雨天対応の基準が変わりました

コース: JR篠山口駅=篠山営業所(BUS乗継)=丹波和田BS(210m)~佐々婆神社(体操)~瀬利登山口(259m)~(御嶽道)九輪草の保護地(520m)~大岳寺跡(550m)~三嶽山頂(793m)三角点~西ヶ嶽分岐(672m)~西の覗(640m)~愛染窟(365m)~栗柄奥(275m)~栗柄不動~栗柄BS(272m)=JR篠山口駅

歩行距離: 11.4 km、時間: 6時間35分、標高差: 580 m

難易度: ★★★★★ レベル設定は、帰路の下りにくさり場の降りやガレ場の悪路が数カ所あり「白髪岳」より厳しいため。

服装: 長袖上着、長ズボン、登山靴(ハイカット)、リュックとザックカバー、手袋、ストック、帽子、雨具

持参物: 弁当、行動食(お昼が遅くなるので事前に摂ります)、飲料水、タオル、敷物、常備薬・日焼け止め 等

費用: 500円(参加費)、バス代は自己負担、ICカード利用可〔行き490円、帰り590円〕

保険: 歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内: JR福知山線

	JR福知山線						神姫グリーンバス				(阪急)今津線	
	大阪	尼崎	川西池田	宝塚	三田	篠山口	篠山口	篠山(当)乗換	丹波和田	西宮北口	宝塚	
丹波路快速	7:05	7:12	7:24	7:32	7:46	8:14	8:24	8:46	9:00	9:05	7:10	7:24

受付(注): 今回は世話役も**上記電車の前から2両目**に乗車し、**車中(三田~南矢代 間)**で受付をします。

みどころ:  (詳細は篠山市HP) URL: www.city.sasayama.hyogo.jp/takialps/index.html

※1. 三嶽(793m); 多紀連山の主峰で、東に小金ヶ嶽(726m)、西に西ヶ嶽(727m)を従える。頂上は2つの峰からなり、西側が最高峰で三角点があり、東側には石室がある。北側は急峻で道はない。御嶽・三嶽・三岳の三通りの呼称あり。晴れた日には、愛宕山、生駒山、六甲山系、播磨灘、北の大江山、青葉山など遠望できる。南側直下に丹波修験道の中心であった新金峰大伽藍大岳寺(だいがらんみたけじ)の跡がある。

※2. クリンソウ(九輪草); サクラソウ科の植物の中では最も大形、直立した茎に王冠のような見事な花輪を何段も咲かせ 山野草として人気がある。多紀連山は南限地。花言葉は、『物思い、幸福を重ねる、物覚えのよさ』です。(上記ガイドマップ参照)

連絡事項: **コース途中からの参加、途中からの帰宅、コースを外れた個人行動は一切お断りします。**

(注) 健脚組コースには一般組の方は参加できません。

[問合せ先] 仲、松井